

事業助成金交付要望申請書についての記載要領

1. 申請団体について

| | | |
|------------|---|--|
| 申請団体 | 団体名称 | 正式名称を記入し、フリガナをつける。 |
| | 団体所在地 | 「団体」事務局または代表者の住所(郵便番号)を記入する。 |
| | 代表者名 | 「団体」での役職、氏名、フリガナを記入し、捺印する。 |
| | 連絡先の TEL・FAX | 「団体」事務局または代表者の電話番号・FAX 番号を記入する。 |
| 担当者 連絡先 | 担当者が代表者と同一であれば「同上」と記入する。 | |
| | 住所・氏名 | 「申請書」を記入された方の住所・氏名・電話番号を記入する。 日中連絡可能な携帯電話番号を記入する。 |
| 設立日 | 設立日を記入する。(2021年9月末時点で設立後1年を経過していること) | |
| 会員数 | 会員の男女別人数と合計人数を記入する。 | |
| 会員構成 | 会員の年齢構成を記入する。 | |
| 活動内容 | 該当する活動の□にチェックを記入する。 | |
| 助成回数 | 今までに当財団より助成を受けた回数と年を記入する。 今までに他財団等より助成を受けた回数と年を記入する。 | |
| 応募歴 | 今までに当財団へ応募した回数を記入する。(今回初めての場合は0とする。) | |
| 応募の経路 | この募集を知った経路について記入する。(例 テレビCM・新聞・ポスターなど) | |

II. 申請事業（助成対象事業）について

| | | |
|---|-------------------|---|
| 1 | 申請事業の名称 | ①何を目的に実施するか。また事業の特徴を付記して、事業の名称を表記する。 |
| 2 | 申請事業の実施時期 | 【ボランティア活動・スポーツ活動・市民文化活動共通】 2022年1月1日～2022年12月31日までに実施する事業の時期を記入する。 【スポーツ活動のみ特例】 2021年7月1日～2021年12月31日の期間内のスポーツ活動の全国大会または北信越大会に予選を通過し、福井県代表として出場した団体については、事後申請が可能です。（助成採択後、経費分の領収書を添付した完了報告書の提出が必要） |
| 3 | 開催場所・人数 | 申請事業の開催場所、運営人数及び参加人数などを記入する。 参加者に申請事業を告知する方法を具体的に記述する。 （例）チラシ、新聞広告、ポスターなど） |
| 4 | 申請事業の内容 | どんなことを実施するのか、そのためにどのような方法をとるのか、講師の経歴などを分かりやすく具体的に記述する。 事業を実施する目的やねらいを記述する。 目的やねらいを達成するために気をつけている点などを具体的に記述する。（箇条書きでも可） |
| 5 | 共催・後援・協賛等がある場合 | 他の団体との共催または後援を受けて開催する場合は、その団体名を記入する。 |
| 6 | 申請事業を実施するための全体予算額 | 申請事業を実施するために必要な <u>自己負担額も含めた全ての経費</u> を記入する。 （例）演奏会 プログラム印刷費 150円×500部=75000円 会場費 20000円×2日=40000円 ソリスト招請費 30000円×1人=30000円 |
| 7 | 申請事業の収支予算 | 申請事業のみの収支予算を記入する 収入の部と支出の部の合計が一致するよう記入する。 支出の部は、「II.（6）申請事業を実施するための全体予算額」と一致するよう記入する。 （例）1. 収入の部 ① 助成金要望額 300,000円 ② 団員会費 50,000円（1,000円×50人） ③ 入場料 100,000円（500円×200人） |

Ⅲ. 団体の活動について(申請事業以外の団体の日頃の活動について記入)

| | | |
|---|-------------|--|
| 1 | 設立経緯 | 設立の目的、経緯について記述する。 |
| 2 | 日頃の活動について | 団体の日頃の活動頻度や活動内容を記述する。 (定期的な練習や会合頻度など) 別添必須提出資料の「活動報告書」と重複する場合は「別添参照」と記述する。 |
| 3 | 地域への貢献について | 団体が地域に貢献している内容について記述する。 |
| 4 | 受賞歴・表彰歴について | これまでに受賞または表彰歴がある場合は、時期と内容を記述する。 スポーツ活動の場合は、最近の戦績を記述する。 |
| 5 | その他PR点 | 団体としてPR点がある場合は、自由に記述して下さい。 |

Ⅳ. 提出資料

提出した資料に○印、又は記入する。

※ 申請書の不備につきましては、ご担当へ連絡させていただきますので、携帯番号等確実に連絡がとれる電話番号を記載下さい。

(助成の対象とする事業の具体例)

| | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 1 | ボランティア活動 | 手話・点字の講習会等の障がい者支援事業 介護等の指導を目的とした講習会等の開催または書籍の刊行 高齢者・障がい者との交流を目的とした音楽会、催し等の開催。 自然環境の保護や地域の美化を目的とした慈善事業 | |
| 2 | スポーツ活動 | 地域におけるスポーツ振興を目的とした交流大会・記念大会等の開催 青少年の育成を目的としたスポーツ教室、体験会等の開催 障がい者スポーツの競技会・体験会等の開催 健康維持を目的とした高齢者スポーツ教室、体験会等の開催 | |
| 3 | その 他 市 民 文 化 活 動 | 音楽・演奏・合唱 | 地域での音楽の振興を目的としたコンサート・演奏会等の開催 |
| | | 伝統文化 | 郷土芸能の保存・普及伝承を目的とした発表会等の開催または書籍の刊行 |
| | | 演劇・演芸・映画 | 地域での演劇・演芸・映画の振興を目的とした公演・発表会・鑑賞会等の開催 |
| | | 美術・芸術 | 日頃の作品の成果を発表する展覧会や普及のための体験会等の開催 |
| | | 文学・詩吟・歴史 | 文学・歴史の研究成果を発表するシンポジウムの開催や書籍の刊行 日頃の練習の成果を発表する発表会 |
| | | 自然体験・科学 | 自然科学・自然保護・動物擁護等目的とした講演会または書籍の刊行 青少年の健全育成のための自然体験活動や講演会等の開催 |
| | | 踊り・ダンス | 日頃の練習の成果を発表する発表会や普及のための体験会等の開催 |
| | | コミュニティ・まちづくり | コミュニティ、まちづくり、地域の活性化を目的とした講座、講演会、地域に伝わる祭り等の開催 「郷土史」の刊行 |
| | | 国際交流 | 留学生およびその家族との交流を目的としたホームステイ、キャンプ等の開催 語学・異文化の学習・交流を目的とした講座、集会等の開催 |
| | その他 | 上記以外の市民活動 | |

2021. 7. 5